

北薩感染症情報

2023年第18週(5月1日～5月7日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎：警報発令中 ○：注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	基準値	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報
		定点報告数												
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	—	2	0.29	↗	—	—	—	—	→	—
小児科定点	RS	—	—	—	6	1	0.25	↓	—	4	1	0.33	↓	—
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	—	—	2	0.50	↗	—	2	4	1.33	↗	—
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	—	3	—	—	↓	—	1	—	—	↓	—
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	—	7	17	4.25	↗	—	8	1	0.33	↓	—
	水痘	2.0	1.0	1.0	1	—	—	↓	—	—	—	—	→	—
	手足口病	5.0	2.0	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	伝染性紅斑	2.0	1.0	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	突発性発疹	—	—	—	2	1	0.25	↓	—	2	—	—	↓	—
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	—	2	8	2.00	↗	—	9	11	3.67	↗	—
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	—	—	—	—	→	—	/	/	/	/	/
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	—	4	1	1.00	↓	—	/	/	/	/	/
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	1	—	—	↓	—	—	—	—	→	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
インフルエンザ 入院報告	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
報告数合計		—	—	—	26	32	/	↗	/	26	17	/	↓	/

<注意報・警報>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

<全数報告>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 腸管出血性大腸菌感染症1例

<インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				9W	10W	11W	12W	13W	14W	15W	16W	17W	18W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	2.14	1.86	1.71	0.43	0.71	1.14	0.29	—	—	0.29
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	1.50	2.00	2.75	1.50	—	5.25	7.00	6.50	1.50	0.25
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	0.25	—	—	—	—	—	0.50	—	—	0.50
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	—	0.25	—	—	—	—	0.25	—	0.75	—
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	5.25	4.75	5.50	2.75	2.50	4.00	2.00	3.00	1.75	4.25
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	—	0.50	—	0.25	—
	手足口病	5.00/2.00	—	—	—	—	—	—	0.25	—	—	—	—
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	1.25	0.50	0.50	0.50	—	0.25	0.25	0.25	0.50	0.25
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.50	2.00
眼科定点	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	0.25	—	—	—	—
	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
基幹定点	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	—	2.00	1.00	—	—	3.00	2.00	—	4.00	1.00
	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.00	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				9W	10W	11W	12W	13W	14W	15W	16W	17W	18W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	2.00	12.20	8.40	1.40	2.00	4.00	1.40	—	—	—
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	2.67	2.33	0.33	0.67	0.33	—	—	1.67	1.33	0.33
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	0.33	—	0.67	1.33	—	0.33	1.33	2.33	0.67	1.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	1.00	3.33	2.00	0.67	1.00	0.67	0.67	1.00	0.33	—
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	1.00	5.67	3.67	2.00	2.00	1.33	4.33	2.33	2.67	0.33
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	0.33	—	—	—	—	—	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	—	—	—	0.33	—	—	—	—	—	—
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	—	—	0.67	—	—	0.33	0.67	0.33	0.67	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	—	—	0.33	—	—	2.67	3.00	3.67
基幹定点	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

★第 18 週に関しては、川薩・出水ともに注意報・警報域の疾患はありませんでした。しかし、川薩では感染性胃腸炎とヘルパンギーナが増加傾向にありますので、注意しましょう。

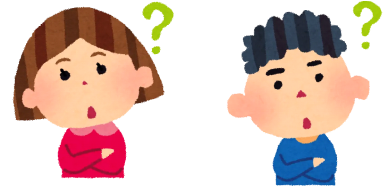
★新型コロナウイルスに関する参考資料
 新型コロナウイルス感染症 「診療の手引き」
<https://www.mhlw.go.jp/content/000936655.pdf>

新型コロナウイルス感染症 「病原体検査の指針」
<https://www.mhlw.go.jp/content/000914399.pdf>

新型コロナウイルス感染症 「罹患後症状のマネジメント」
<https://www.mhlw.go.jp/content/000952747.pdf>

コロナが新型インフルエンザ等感染症 (二類相当)から五類に変わります！

そもそも二類とか五類って...？



感染症の措置を定めることで感染症の発生を予防し、公衆衛生の向上と増進を図ることを目的に作られた、「感染症法」というものの分類です。一から五類、それに加えて新型インフルエンザ等感染症に分けられています。“二類相当”という単語をよく耳にするかと思いますが、実際にはその分類は存在しません。新型コロナウイルス感染症は”新型インフルエンザ等感染症”に値しますが、入院勧告や就業制限など、嚴重に法的な措置を行えることから、メディアで二類相当とされているのだと思います。

令和5年5月7日までは保健所への報告や外出自粛要請など法的処置が施されていましたが、令和5年5月8日から五類となるためそれらはなくなり、医療費の自己負担も発生してきます。新型コロナウイルス感染症に対する扱いが緩和されたという認識が強いですが、決してウイルスの感染力が低下したり、重症化しないというわけではないため、引き続き感染対策に努めましょう。

新型インフルエンザ等感染症

発生動向

- ・ 法律に基づく届出等から、患者数や死者数の総数を毎日把握・公表
- ・ 医療提供の状況は自治体報告で把握

医療体制

- ・ 入院措置等、行政の強い関与
- ・ 限られた医療機関による特別な対応

患者対応

- ・ 法律に基づく行政による患者の入院措置・勧告や外出自粛（自宅待機）要請
- ・ 入院・外来医療費の自己負担分を公費支援

感染対策

- ・ 法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組み
- ・ 基本的対処方針や業種別ガイドラインによる感染対策

ワクチン

- ・ 予防接種法に基づき、特例臨時接種として自己負担なく接種

5 類 感 染 症

- ・ 定点医療機関からの報告に基づき、毎週月曜日から日曜日までの患者数を公表
- ・ 様々な手法を組み合わせた重層的なサーベイランス（抗体保有率調査、下水サーベイランス研究等）

- ・ 幅広い医療機関による自律的な通常の対応
- ・ 新たな医療機関に参画を促す

- ・ 政府として一律に外出自粛要請はせず
- ・ 医療費の1割～3割を自己負担
入院医療費や治療薬の費用を期限を区切り軽減

- ・ 国民の皆様の主体的な選択を尊重し、個人や事業者の判断に委ねる
- ・ 基本的対処方針等は廃止。行政は個人や事業者の判断に資する情報提供を実施

- ・ 令和5年度においても、引き続き、自己負担なく接種
 - 高齢者など重症化リスクが高い方等：年2回（5月～、9月～）
 - 5歳以上のすべての方：年1回（9月～）

厚生労働省ホームページより



消毒しよう



うがいをしよう



手を洗おう



かんきをしよう

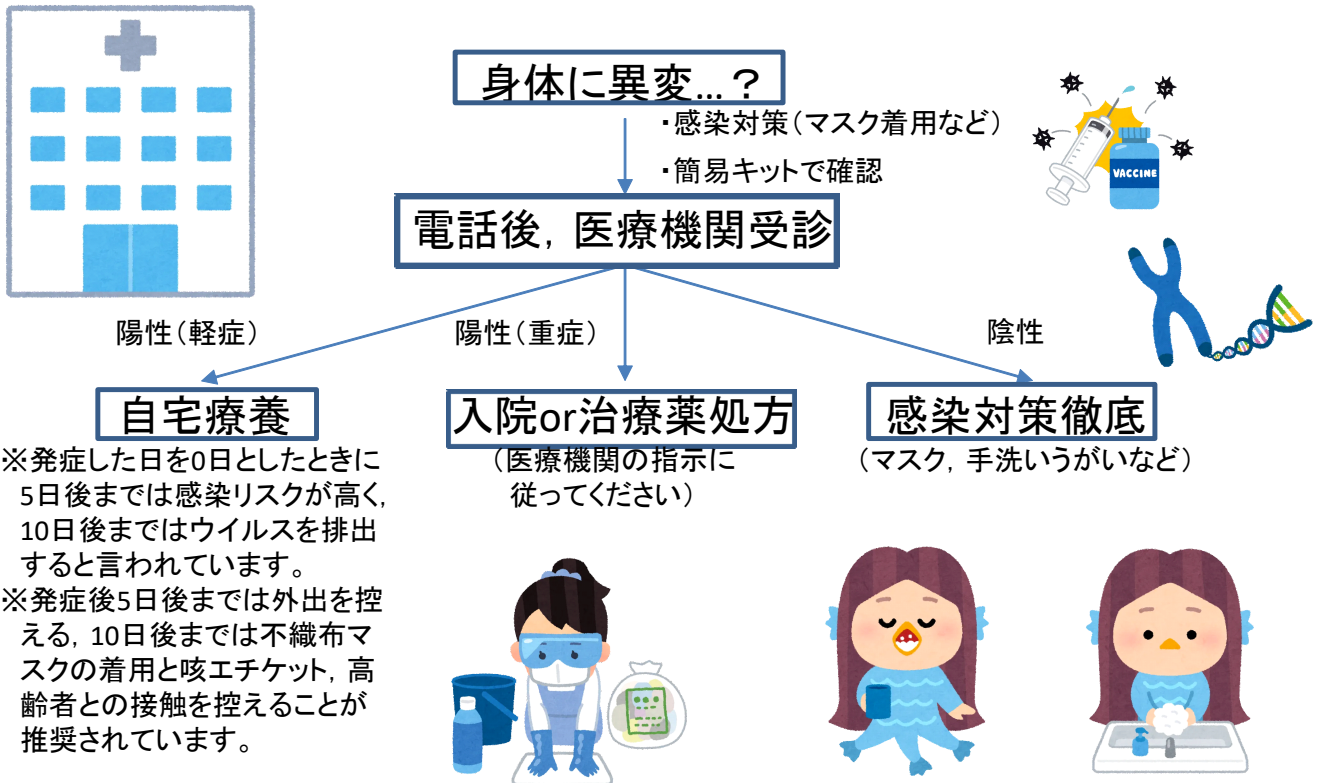


5月8日以降にコロナに感染したら...?



新型コロナウイルス感染症に感染していた場合はすぐに勤務先や学校、施設などに伝えましょう。その後の対応はそれぞれの指示に従ってください。

小・中学校の場合「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」を出席停止期間として定めています。また、出席停止解除後、発症から10日を経過するまでは、当該児童生徒に対してのマスク着用が推奨されています。（学校保健安全法施行規則 第19条第2号）



体制	対応
健康観察	なし (体調急変時の相談は継続)
物資の支給	なし
外出自粛要請	なし (発症後10日までは重症化リスクの高い方との接触や人混み回避推奨)
受診費	自己負担 (他疾患と同様) ※10月からの対応は検討中
コロナ治療薬	本人負担なし ※10月からの対応は検討中
ワクチン無料接種	令和6年3月末まで (対象者ごとに接種期間は異なる)
宿泊療養施設	65歳以上の方と妊婦においては食事自己負担を前提に9月末まで継続
無料検査	なし (医療機関においては自己負担で可能)
イベント開催制限	なし
全国旅行支援	6月末まで (ワクチン接種やPCRの証明書など不要)
感染状況発表	定点医療機関からの報告を基に推計値を公表 (毎週金曜日・厚生労働省)

↑ 令和5年5月8日以降の本県における新型コロナウイルス感染症への対応

その他詳しいことは厚生労働省ホームページ、鹿児島県ホームページに掲載されておりますのでご覧ください。

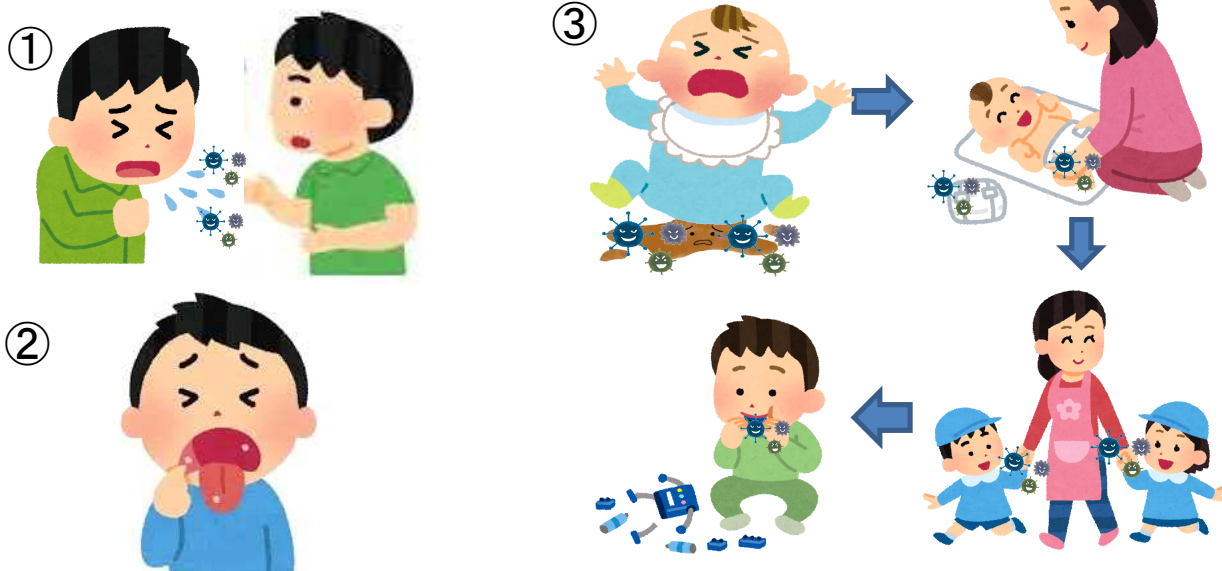
ヘルパンギーナ(夏風邪) にご注意ください！

ヘルパンギーナとは...？

ヘルパンギーナとは、春から夏にかけて流行する風邪、いわゆる夏風邪の一つです。症状としては、高熱や咽頭痛、咽頭には粘膜しんや水疱がみられます。熱性けいれんや髄膜炎を合併することもあり、頭痛や嘔吐を認めた場合は注意が必要です。

コクサッキーウイルスが主な原因ですが、他にも原因となるウイルスが複数あるため、一度かかったとしても何度でも罹患する可能性があります。一度感染しても油断せず、感染対策を心がけましょう。

どうやって感染するの...？



感染しないようにするには...？

- ・こまめに適切な手洗いをする。
- ・おむつ交換は使い捨ての手袋を着用する。
- ・咳エチケット(マスクの着用など)で飛沫防止をする。

石けんで しっかり手を洗いましょう！！

手洗いの順序



1. 手のひらを合わせ、よく洗う



2. 手の甲を伸ばすように洗う



3. 指先、爪の間をよく洗う



4. 指の間を十分に洗う



5. 親指と手掌をねじり洗いする



6. 手首も洗う



7. 水道の栓を止めるときは、手首か肘で止める。できないときは、ペーパータオルを使用して止める

